

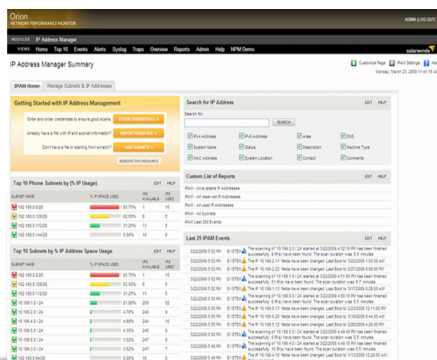
Orion IPアドレスマネージャ

ORION NPMモジュール

コストを重視した集中型IPアドレス管理

「これは
本当にすごい。」

pguenther氏
SolarWindsコミュニティサイト
スワックへの投稿から



今日のダイナミックなネットワークでは、IPアドレス空間に気を配り続ける必要があります。しかし、複雑なスプレッドシートも社内開発のソリューションももはや効果的ではなく、今必要とされているのは、IP空間を包括的に可視化し、IPアドレスの競合が引き起こすネットワークデバイスの停止を避けるためのソリューションです。

Orion Network Performance Monitor (NPM) の最新モジュールであるOrion IPアドレスマネージャ (IPAM) は、スプレッドシートを必要とせず、コストを重視した簡単に使える集中型のIPアドレス管理ソリューションです。ネットワークを定期的にスキャンしてIPアドレスの変更を検知し、応答のないアドレスも含めてIPアドレスの最新リストを維持します。また、Orion NPMの直観的なポイント&クリックインターフェースを活用し、IPアドレス空間の問題をドリルダウンして解決を図るのも簡単です。

ネットワークの拡張計画、社内基準に合わせたIP空間の利用、IP競合の低減に大きな力を発揮するほか、IP空間へのチームアクセスの設定や変更を行ったユーザーの特定も行うことができます。

Orion IPAMの主な機能

- IPインフラストラクチャ全体の管理を、直観的なウェブコンソールから実行
- 複数のサブネットを同時にインポートするバルクサブネットインポート機能
- サブネットとDHCPスコープの不足を未然に防ぐ予防的アラート通知
- ネットワークとMicrosoft®およびCisco® IOS™のDHCPサーバーでIPアドレスの変更を定期的にスキャン
- IPアドレス空間利用率のレポートを作成、スケジュール設定、共有
- ロールベースのアクセス制御でチームアクセスを設定し、各変更を行ったユーザーを特定
- 追加コストなしで未使用IPアドレスをスキャン・検出し、利用可として記録
- 応答のないIPアドレスを簡単に検出し、IP空間を最適化

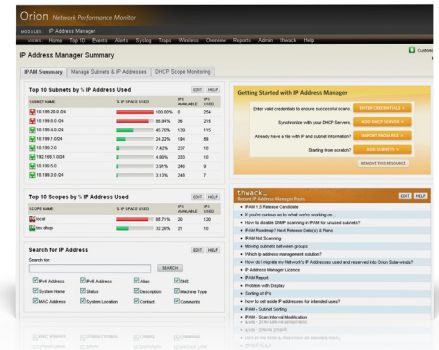
Orion IPAMの機能

スキャンのスケジュール化

サブネットはすべてが同じではないため、同じスケジュールでスキャンする必要はありません。Orion IPAMでは、10分ごとの頻繁なスキャンから7日ごとのゆっくりしたペースのスキャンまで、自由に設定が可能。さらに、サブネットごとにスキャンをスケジュール設定できるので、ほとんどが固定IPのサブネットを再スキャンせずにモバイルサブネットの情報をつねに最新の状態に保つことができます。

予防的アラート

Orion IPAMのパワフルなアラートエンジンは、複数の条件を使ったIPアドレス空間のチェックなどのさまざまなシナリオに対応できるよう、素早く簡単に設定することができます。サブネットやDHCPスコープが不足する前に通知が行われるので、障害やパフォーマンス上の問題がユーザーに影響を及ぼす前に、アラートを活用して問題を把握し解決しましょう。またアラートは、問題が解決または認識されるまで自動的にエスカレーションされます。



DHCPサーバーの統合

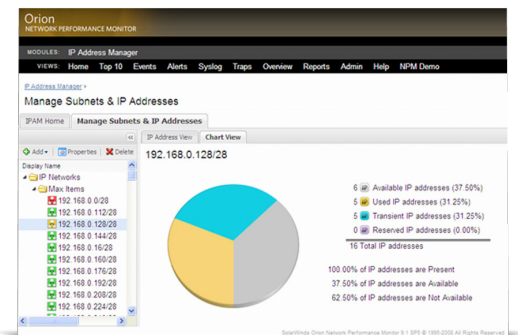
Orion IPAMのDHCPサーバー統合機能は、MicrosoftとCisco IOS™のDHCPサーバーの追加とともに、新しいスコープとサブネットをOrionデータベースに自動的に追加するスキャン頻度の設定が可能。IPアドレス空間の一元的な最新の状況を把握でき、時間を節約する機能です。また、Orion IPAMが持つパワフルなアラート機能と組み合わせ、限界に達しつつあるあらゆるサブネットやDHCPスコープの通知を迅速に受けることができます。

サブネットとスコープのスナップショット

少数のIPアドレスを管理するのは簡単ですが、数百のIPアドレスはもちろん、さらに数千にも上るとIP空間の管理は悪夢になります。各サブネットを管理してIPの競合が起こらないようにするためには、どうしたらいいのでしょうか。そこでOrion IPAMでは、何人ものエンジニアがIPアドレスの追加や削除を行っても、全サブネットを簡単に把握し最適な状態で割り当てることができます。

追加コストのない無制限IPスキャン

IPアドレス範囲全体の監視に追加コストを必要とする他のIPAMソリューションとは異なり、Orion IPAMは使用中および管理しているIPアドレスのみをカウントします。未使用IPアドレスを無料でスキャン・追跡して利用可として記録するため、未使用IPはライセンスのIP数には含まれませんが状態を把握することができます。



分割スキャン

IP空間を管理する際、Orion IPAMが持つ簡単に使えるインターフェースは優れていますが、すべてのIPをつねに管理する必要はありません。そのためOrion IPAMの分割スキャン機能では、手動で管理するIPと自動で管理するIPを指定することができます。これによって、ICMPやSNMPが使えないDMZにあるIPを手動で管理しながら、ダイナミックなモバイルIPの自動管理が可能です。

「素晴らしいツールです。
管理が簡単で、
誰でもめちやくちやく
できる古くさい
スプレッドシートとは
比べものになりません。
ありがとう、さすが
SolarWindsです。」

suarez33氏
solarwinds.comのレビューから

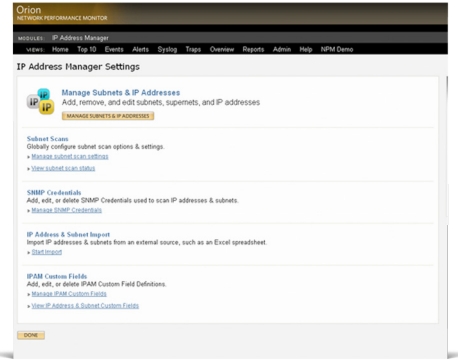
モデル	IP管理数
IP1000	最大でIP 1,024個または /22 1個
IP4000	最大でIP 4,096個または /20 1個
IP16000	最大でIP 16,384個または /18 1個
IPX	IP数無制限

サブネット割り当てウィザード

Orion IPAMのサブネット割り当てウィザードは、管理しているIPアドレス空間を、ネットワークの規模やトラフィックに合わせて適切に形成されたサブネットに効率的に整理。スーパーネットとサブネットサイズを入力するだけで、ウィザードがサブネットを生成します。

詳細なイベント記録

IP空間を一人で管理するのは確かに簡単ではありませんが、ネットワークエンジニアのチームでの管理の難しさはまったく別次元です。エンジニア全員に各人の変更を確実に把握させるには、どうしたらいいのでしょうか。IPやサブネットを変更したのが誰かをどのように確認したらいいのでしょうか。スプレッドシートを使っても無駄になり、変更を行ったときに全員に知らせるかどうかは各人に任せざるを得ません。しかしOrion IPAMを使えば、IPAMに関連した変更はすべて詳しく記録されるため、各ユーザーはただアクティビティログを確認するだけ。チームのネットワークエンジニアたちは、IPアドレスのスプレッドシートの管理に時間を費やすことなく、ネットワークの管理に集中することができます。



ユーザー定義によるグループ化

Orion IPAMは、IP空間の整理に便利なグループ化機能を備えています。ドラッグ&ドロップ式のユーザーインターフェースで、他のグループやスーパーネット、サブネット、単独のIPアドレスをいくつでも含むグループが簡単かつ素早く作成可能。たとえば、各支社の各部署に関連するさまざまな全ネットワーク構成要素をグループ化することができるので、支社にいるネットワークエンジニアが担当するIPアドレスを管理する際にも、他の支社に影響を与えることはありません。

グローバル検索

Orion IPAMの先進的なウェブコンソールでは、あらゆる特定のIPアドレスや、IPアドレスの一部を使ったワイルドカード表現で、グローバル検索を行うことができます。わずか数秒で、検索したIPアドレスのサブネットを直接管理するためのリンクが含まれた、インタラクティブなリストが表示されます。また、IPアドレスのプロパティの編集や、選択したIPアドレスのステータスの設定も可能です。

エンジニアツールセットとの統合

SolarWindsエンジニアツールセットとOrion IPAMの両方を使用することにより、エンジニアツールセットが持つパワフルな問題解決ツールの機能をOrion IPAMから直接利用することができます。その方法も、マウスを右クリックするか、Orion IPAMツールバーからツールを選択するだけというシンプルさです。

柔軟なレポート作成

Orion Report Writerのパワフルな機能を使って、IPAMデータを簡単に取り出して実用的な形式で表示しましょう。Orion Report Writerは、指定された通りにデータの表示形式を設定し、表示する前にレポートのプレビューも可能。レポートの編集が終わったらスケジューラツールから、メールによるレポートの配信をスケジュール化したり、ユーザーがOrionウェブコンソールからレポートを見られるように設定することができます。

Orion NPMモジュール

- アプリケーションパフォーマンスモニター
- IPアドレスマネージャ
- IP SLAマネージャ
- NetFlowトラフィックアナライザ

Orion NPMモジュールは、Orion NPMの機能をネットワークトラフィック分析、IPアドレス管理、VoIP監視、アプリケーションとサーバーの監視にまで拡張します。

システム要件

OrionモジュールであるOrion IPAMには、Orion Network Performance Monitorのインストールが必要です。Orion IPAMのシステム要件は、Orion NPMの要件を越えません。